議事録

1. 会議の名称	池田市文化財保護審議会	
2. 開催日時	平成30年7月31日(火) 午前10時00分~午前11時40分	
3. 開催場所	中央公民館 2階 会議室 B	
4. 出 席 者 5. 議 題	《委員》 室田卓雄会長 印藤和寛副会長 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員 金子丈雄委員 籔元晶委員 池田茶臼山古墳保護工事の完成 重文八坂神社建造物保存修理に 二子塚古墳・娯三堂古墳の府史	ついて
6. 議事経過	別紙のとおり	
7. 公開・非公開の別 ※非公開の理由	公開	
8. 傍 聴 者 数	0名	

開会

・委嘱状交付・会長・副会長選出・田渕教育長・室田会長挨拶

案件1 池田茶臼山古墳保護工事の完成について

事務局 昨年より実施していた池田茶臼山の保護工事が今年 3 月に終了した。盛り土を行い、植栽を実施。さらに後円部の頂上部に展望台を設置し、多言語表記の掲示板、歩きやすい周回路などを整備した。ライトアップも毎週金曜に実施している。

副会長 遺物の展示は。また、古墳は、本来に近い形で復元されているのか。

事務局 過去の発掘調査で得た遺物は歴史民俗資料館にて保存・展示している。また、平成 27・28 年度に実施した発掘調査時のものは、展示に至るものもないので、当課にて保存している。また、事前の調査に基づき、本来に近い形で盛り土・復元している。

案件2 重文八坂神社建造物保存修理について

事務局 国の重要文化財の八坂神社本殿は昭和59~61年にかけて修復工事を行った。 その後、桧皮の劣化・彩色の剥がれなどがあり、この7月より保存修理を行っている。文 化庁の保護事業として、事業のオープン化を要請されていることもあり、今年の11月に 修理内容を公開する予定。

案件3 二子塚古墳・娯三堂古墳の府史跡への指定について

事務局 既に府の史跡となっている池田茶臼山古墳・鉢塚古墳と、未指定の二子塚古墳、 娯三堂古墳を特徴ある池田の古墳群として府の史跡にしたいと考えている。

委員 五月ヶ丘古墳の扱いは。

事務局 ゆくゆくは古墳群に加えてもよいと考えている。

委員 墓である古墳に展望台があること、信仰についての言及がないことに違和感を覚えることもあるかと思う。信仰が根底にあることが文化財を残すことにつながる面もある。

事務局 確かに信仰の対象であると同時に、権力の象徴でもあり、地域の歴史を考える場、 体感できる場でもある。整備したことで、改めてここが古墳であることを周知しつつ、活 用していきたい。

案件4 その他

事務局 6月18日に発生した大阪北部地震による被害だが、1件は五社神社にある国の 重要文化財十三重塔の石材が一部落下。また、市の指定文化財の麻田藩主の墓塔の石材が 一部落下。ほか、歴史民俗資料館の展示品の一部破損、寺院の屋根の破損、灯篭や墓碑の 転倒などがあった。

委員 文化財所有者に事前に注意喚起しては。

委員 池田市の文化財保護事業を今後どうしていくのか、長期的展望などがあれば、聞かせてほしい。

事務局 先日委員に配布した、歴史文化基本構想に掲載した理念を基に、挙げられた事業を中心に進めていきたい。委員においてもご協力いただきたい。なお、歴史文化基本構想は改訂版・概要版を HP にてダウンロードできるようにしている。また、冊子を当課カウンターで配布している。

閉会